

# 瀬戸内海観光連携推進会議の取組

平成23年7月設置。5運輸局等の局長クラスの会議を持ち回りで毎年開催。中国運輸局が事務局。

## 瀬戸内海観光宣言 (H25. 6. 2)

- ①内外に向けた瀬戸内海の魅力発信（映像等） ②瀬戸内の島の魅力の磨き上げ ③観光周遊モデルコースの設定・広報宣伝 ④瀬戸内広域クルーズ船の誘致  
⑤観光旅行者受入地におけるおもてなし気運醸成

## 瀬戸内海観光宣言に即したこれまでの取り組み

| 項目  | 体制   | これまでの取組   | 今後の予定  |
|---|--|---|--|
| 1<br>映像等を用いた国内外に向けた瀬戸内海の魅力発信（宣言①）<br>【映像の作成（Islands in the sun）】            | 中国運輸局が企画・費用負担<br>5局等連携で情報発信  | 瀬戸内海の「自然」「多島美」を中心に選りすぐりの「絶景」に「食」「歴史」「文化」を加えた海外向け映像（英語・仏語）を26年に作成                            | HP掲載、旅行博、商談会等で活用   |
| 2<br>歴史・文化等を活用した瀬戸内の島の魅力の磨き上げ（宣言②）<br>【ガイド調査】                               | 5局連携事業<br>中国運輸局が企画・実施  | 瀬戸内海に点在する島々の歴史、文化、自然等を来島者に深く触れてもらうための「島ガイド」の実態を27年度に調査・把握し、発信                               | 調査結果を市町にフィードバックするとともに、広域観光周遊ルート「せとうち・海の道」の旅行商品と連携                    |
| 3<br>既存航路の活性化及びこれらの航路を活用した観光周遊モデルコースの設定及び広報宣伝（宣言③）<br>【観光周遊モデルルートの設定】       | 中国運輸局が企画・費用負担<br>5局等が、必要に応じて、目抜き推薦、航路情報の提供                             | 地域の旅行会社の目利きの協力を受けながら、25年度末に4コースを設定、26年度は4コースにおいてマーケティング調査等を行い、実用化を図った                       | HPに掲載済み。商品造成に向けた検討に資するため旅行会社へのPRを行う                                  |
| 4<br>大型クルーズ船による近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致（宣言④）<br>【寄港地マップ】<br>【クルーズセミナーの開催】 | ①「寄港地マップ」の作成<br>神戸運輸監理部が企画<br>②クルーズセミナーの開催<br>神戸運輸監理部、開催地管轄の運輸局等が企画・実施 | ①瀬戸内海の各港に、クルーズ客船を誘致する一助として、44港の岸壁情報、観光情報を提供<br>②瀬戸内海に大型クルーズ船の寄港を促進するため、船社が地域に求めるものなどの講演等を開催 | ①整備局や自治体HPとの連携による効果的な情報発信を追求<br>②大型クルーズ客船の入港時の受入れ体制の問題点の検討・整理など内容を検討 |
| 5<br>観光旅行者受入地におけるおもてなし気運の醸成（宣言⑤）<br>【おもてなし実地研修】                             | 神戸運輸監理部、開催地管轄の運輸局等が企画・実施   | クルーズ客船寄港に際し、乗船客のおもてなし方法等に関する地域のノウハウの蓄積を促進するため実地研修を開催  | 大型クルーズ客船の入港時の受入れ体制の問題点の検討・整理など内容を検討                                  |

## その他の取り組み

| 項目  | 体制                                      | 概要  |
|---|---|---|
| 1<br>「せとうちサイクルーズPASS」の利用促進                                  | 中国運輸局が企画・実施。                            | サイクリング観光客を対象にフェリーの運賃を割引するパスを23年度に導入以降、航路拡大し発行実績が年々増加                  |
| 2<br>海の時刻表  | 当初、近畿・神戸で作成。（平成27年7月掲載区域の拡大）            | 「海の時刻表」は、多くの人々に航路の存在を認知していただくとともに、運航情報の一元的な提供により利用しやすい交通機関として利用の促進を図る |
| これまでの取組（26年度VJ地方連携事業）                                       |   | 体制  |
| 3<br>①九州～関西広域インバウンド促進事業<br>（中国の旅行社・メディア招請、上海観光博覧会出展、旅行商品宣伝） | 中国運輸局が費用負担・実施<br>広島・岡山・愛媛・兵庫の4県、北九州市と連携 | 各地でのアテンド：5局   |
| ②瀬戸内広域情報発信事業<br>（タイ・仏の雑誌等メディア関係者招聘等）                        | 近畿、中国、四国運輸局が費用負担・実施<br>瀬戸内ブランド推進連合と連携   |   |

# 第3回

## 瀬戸内海観光連携推進会議

参考資料

平成27年12月4日

## ◆平成23年7月8日設立（広島県広島市）

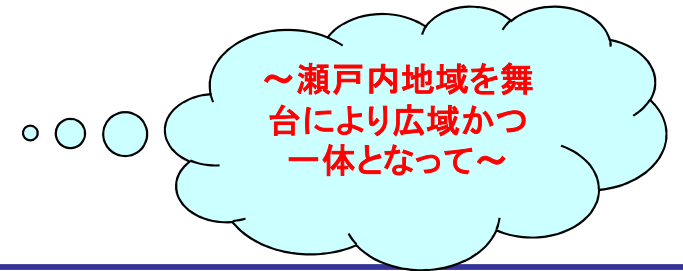
平成24年の大河ドラマを契機に、瀬戸内海の観光活性化について、運輸局間の広域連携を図っていくため、中国運輸局長の呼びかけにより、同局と神戸運輸監理部、四国運輸局のトップで構成する「平清盛」瀬戸内連携推進会議」を設立。

## ◆平成23年度 第2回本会議:平成23年11月14日(兵庫県神戸市)

新たに近畿運輸局、九州運輸局が加わり、地方運輸局の「西日本連携組織」として施策を推進。

### 主な取り組み

- 「平清盛」関連広報情報の収集・発信環境の構築(HPなど)
- 「平清盛」ゆかりの地相互PRの推進及び瀬戸内広域マップの作成
- 小型船を活用した瀬戸内広域クルーズのモニターツアー実施



## ◆平成24年度 第3回本会議:平成24年11月29日(兵庫県神戸市)

### 主な取り組み

- せとうちサイクルーズPASSの実施エリア広域拡大
- 瀬戸内クルーズ推進セミナー開催
- 九州～関西広域インバウンド促進事業(VJ事業)の実施
- 寄港地紹介マップによる情報発信
- クルーズ客船による瀬戸内広域クルーズの誘致・瀬戸内クルーズシンポジウムin神戸共催



## ◆平成25年度 第1回本会議:平成25年6月2日(サンフラワー船内)

平成24年末をもって大河ドラマの放映終了に伴い、観光振興の活性化に向けた取り組みを継続するため、会議の名称を「瀬戸内海観光連携推進会議」に変更。引き続き、瀬戸内海の観光振興を図るため、観光宣言を採択。

### 主な取り組み

- 瀬戸内海モデルコース構築調査事業
- クルーズおもてなし実地研修
- せとうちサイクルーズPASSの認知度向上及び発行地域の拡大
- 寄港地データ情報の拡大及び発信



## ◆平成26年度 第2回本会議:平成26年10月31日(広島県廿日市市宮島)

### 主な取り組み

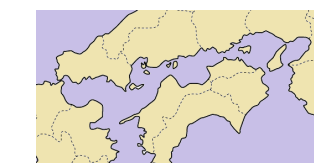
- 映像を用いた国内外に向けた瀬戸内海の魅力発信
- 瀬戸内海モデルコースの評価・検証・発信
- クルーズセミナー
- クルーズおもてなし実地研修
- せとうちサイクルーズPASSの利用促進
- 英訳文の作成



## ◆平成27年度 第3回本会議:平成27年12月4日(香川県仲多度郡琴平町)

### 主な取り組み

- 映像を用いた国内外に向けた瀬戸内海の魅力発信
- 島々に活躍する観光ガイドの実態把握・発信(実施中)
- クルーズセミナー
- せとうちサイクルーズPASSの利用促進
- 「海の時刻表」(拡大版)の作成



「瀬戸内海観光連携推進会議」は、瀬戸内海が古来より我が国の歴史・文化・産業の発展を育み、また、瀬戸内海の有する風光明媚な景勝地や島々、趣ある町並みや郷土料理が、大きな観光資源となり得るものと認識、瀬戸内海の良質な観光資源を活かした観光の振興が、魅力ある地域づくり、地域経済の活性化、ひいては我が国の発展や生活の向上に繋がると考える。瀬戸内海は日本最初の国立公園として指定を受け、来年は80周年を迎える中、今後も関係行政機関、交通・観光事業者等関係の方々との連携しながら、以下の取り組みを行う。

- 映像等を用いた国内外に向けた瀬戸内海の魅力発信
- 歴史・文化等を活用した瀬戸内の島の魅力の磨き上げ
- 既存航路の活性化及びこれらの航路を活用した観光周遊モデルコースの設定及び広報宣伝
- 大型クルーズ船による、近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致
- 観光旅行者受入地におけるおもてなし気運の醸成

平成25年6月2日

瀬戸内海観光連携推進会議

# 瀬戸内海観光宣言に即したこれまでの取り組み

## 1. 映像等を用いた国内外に向けた瀬戸内海の魅力発信

→ 瀬戸内海の「自然」「多島美」を中心とした選りすぐりの「絶景」に「食」「歴史」「文化」を加えた海外向け（英語、仏語）の映像を、瀬戸内ブランド推進連合（兵庫、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛）と連携して26年夏に作成。**【タイトル:Islands in the Sun】**



## 2. 歴史・文化等を活用した瀬戸内の島の魅力の磨き上げ

→ 観光客が島々を訪れる場合、現地ガイドを活用することで、地域の歴史、文化、自然等により深く触れてもらい楽しむことができると考えられる。国内外から瀬戸内海への関心が高まりつつある中、外国人対応を含め、観光ガイドの実態を調査し情報発信を図っていく。**【ガイド調査】**

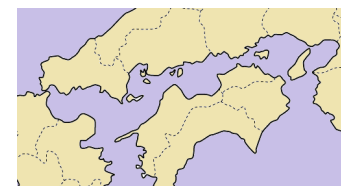


## 3. 既存航路の活性化及びこれらの航路を活用した観光周遊モデルコースの設定及び広報宣伝

→ 瀬戸内海の既存定期航路を活用した新たな滞在型周遊観光ルートとして、4つのモデルコースを25年度に設定し、26年度は4コースにおいてマーケティング調査等を行い実用化を図った。**【観光周遊モデルルートの設定】**

## 4. 大型クルーズ船による、近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致

→ 瀬戸内海の各港に、クルーズ客船寄港を誘致する一助として、船社向けに瀬戸内海44港の岸壁規模、観光地、受入体制、自治体の窓口等を紹介する情報ツールを作成。**【寄港地マップ】**



→ 瀬戸内海への大型クルーズ客船の寄港を促進するため、クルーズ船社が地域の求めるものなどを「講演」「セミナー」を通じて自治体等に周知。**【クルーズセミナーの開催】**

## 5. 観光旅行者受入地におけるおもてなし気運の醸成

→ 瀬戸内海へのクルーズ客船寄港に際し、魅力的な体験メニューの整備、乗船客のおもてなし方法、通船の活用を含めた寄港等について、地域のノウハウ蓄積を促進するため、船社と自治体の意見交換を、25年10月に、鞆の浦で開催。引き続き、26年11月に下関で開催。**【おもてなし実地研修】**

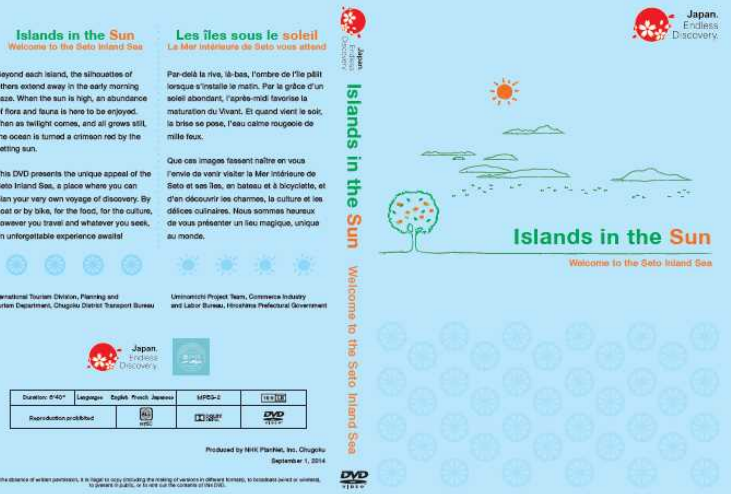


# 1. 映像等を用いた国内外に向けた瀬戸内海の魅力発信【DVD映像の作成】

瀬戸内海の絶景等の魅力を内外に効果的に発信するには、映像によることが非常に重要であるとの認識に立ち、26年夏に、瀬戸内ブランド推進連合と連携して、映像を作成。インターネット、商談会等の機会を活用して情報発信



DVDパッケージ



26年は、こうした多様な観光資源を題材とした欧米向け（英、仏版）プロモーション映像を瀬戸内ブランド推進連合と連携して制作。

今後は、インターネット等で情報発信する事で瀬戸内の認知度を高めるとともに、訪日旅行者の誘客促進を図っていく。

- 今後の活用の方向性**
- ・ ホームページ等Webサイトへの掲載
  - ・ 旅行博等イベント時での上映や配布
  - ・ 商談会でのプレゼンテーション 等に活用



## 2. 歴史・文化等を活用した瀬戸内の島の魅力の磨き上げ【ガイド調査】

観光客が瀬戸内海の島々を訪問する場合、現地ガイドを活用して頂くことで、地域の歴史、文化、自然さらにはレジャーにより深く触れてもらい、より楽しんで頂けると考えられる。国内外から瀬戸内海への関心が高まりつつある中、外国人対応を含め、瀬戸内海の島々を中心に、観光ガイドの実態を調査し、まとめ、情報発信を図っていく。

### 1. 先行事例

香川せとうちアート観光圏

圏内14カ所のボランティアガイドの売り、見所、窓口、料金等を案内



### 3. 今後

27年度事業費を活用

県・市観光連盟を通じ本格調査

対象の絞り込み  
観光客数  
観光地の知名度  
ガイドの中味 等

情報発信方法の検討  
ガイドの売り  
一押し観光地 等

ガイドを活用した楽しい旅

### 2. 試行的な情報収集

広島・岡山・山口3県  
12団体を調査（26年8月）



#### 今後の活用の方向性

- ・ 広域観光周遊ルート「瀬戸内・海の路」の旅行商品のコンテンツ等として活用

＜主な観光ボランティアガイド（イメージ）＞

#### 調査概要

##### I.調査対象エリア

瀬戸内海に面し、本土からの交通手段がある島

##### II.調査項目

原則島ごとの調査とし、以下の項目を予定

- i 所属団体名
- ii ガイド内容
- iii 特色
- iv 料金
- v 依頼方法
- vi 外国人への対応
- vii 島の魅力が伝わる観光資源(紹介形式)

##### III.調査対象ガイド

トッキング、フィッシングガイド、フラワーガイド、島ガイド等、瀬戸内海の観光に関するガイドを行う者(団体)

##### IV.調査報告書

報告書とWEBコンテンツの2種類とし、WEBコンテンツは各市町観光協会等がHPへ掲出可能かつ更新可能なデータとする

##### V.検討委員会

事務局を中国運輸局として、瀬戸内ブランド推進連合、(公社)日本観光振興協会 中国支部、(一社)日本旅行業協会 中四国事務局、(株)JTB中国四国、(一社)中国旅客船協会が組織し調査手法や結果の検証を行う

### 3. 既存航路の活性化及びこれらの航路を活用した観光周遊モデルコースの設定及び広報宣伝①

#### 【観光周遊モデルコースの設定】

国内旅行の需要拡大や地域経済の活性化を図るため、定期航路等を利用した島々の見所（歴史、文化、景観、祭、食等）を巡る滞在型周遊観光モデルコースを25年度に策定しHP掲載等の情報発信を実施。平成26年度は、4コースにおいて詳細なマーケティング調査を行うとともに、モニターツアー（2. コース）を行い実用化を図った。

#### 〔コース概要〕

1. 姫路駅・岡山駅から小豆島・直島・豊島のアートを巡る『瀬戸内アート新発見コース』
2. 福山駅から鞆の浦・尾道・大久野島を巡る『移動も楽しい！瀬戸内癒されコース』
3. 広島空港から大崎上島・大崎下島・大三島を巡る『瀬戸内“心のふるさと”を発見する旅』
4. 広島駅から高速バスを利用して大崎下島・大三島・三原・因島・大島を巡る『しまたび満喫！コース』

#### 【ホームページへの掲載】



モニターツアーの案内





### 3. 既存航路の活性化及びこれらの航路を活用した観光周遊モデルコースの設定及び広報宣伝②

#### 【観光周遊モデルコースの設定】

#### コース2 移動も楽しい！瀬戸内癒されコース 新幹線で福山駅へ、鞆の浦・尾道・大久野島を巡る旅



#### コース1 瀬戸内アート新発見コース 新幹線で姫路駅・岡山駅へ、小豆島・直島・豊島を巡る旅



#### コース4 しまたび満喫！コース 新幹線で広島駅へ、広島バスセンターから高速バスを利用して大崎下島 ・大三島・生口島・三原・因島・大島を巡る旅



#### コース3 瀬戸内“心のふるさと”を発見する旅 飛行機で広島空港へ、大崎上島・大崎下島・大三島を巡る旅



中国運輸局 企画観光部 御中

## 「定期航路を活用した瀬戸内海モデルコース 実用化調査検討業務」 GAP調査 報告書

2015年2月25日  
株式会社 リクルートホールディングス  
じゃらん リサーチセンター



### 【総括】調査結果からみる、ターゲットと改善提案の考察

本マーケティング調査の分析結果から、「定期航路を活用した瀬戸内海モデルコース」に関するターゲットと改善提案に関して考察する。

#### 【総論】

##### <ターゲットについて>

Q10を中心に、各設問の回答結果から、今後誘客すべきメインターゲットは、以下のように考えられる。

#### □ エリア：関西、福岡及び中国地区

⇒まずはこの誘客可能性の高いエリアを一次ターゲットとして実績を積み、首都圏他のマーケットは、その後設定するのが望ましいと考えられる。

#### □ 属性：男女共に20代を中心とした若年層と、60代以上のシニア層

⇒この2つの層は、興味や志向が異なるため、それぞれの層にアピールする観光資源の組み合わせによる、旅行商品の造成や、観光PRが求められる。

※次頁以降、各コース毎のターゲットと改善提案に関してご説明します。

© Recruit Lifestyle Co., Ltd.

●中国運輸局 GAP調査●

41

### 【総括】各コース毎のターゲットと改善提案

#### ① コース1「瀬戸内アート新発見コース」について

□ ターゲット：関西・福岡・中国の、男女20代及び60代以上

□ 改善提案

- ✓ 興味の高い「小豆島」「エンジェルロード」「小豆島オリーブ園」「醤油醸造所」「寒霞溪」をマーケットとした「小豆島の観光資源」に加え、「直島の観光資源」や「カキオコ」等を中心に据える。
- ✓ 上記以外に周遊を予定している観光資源は見直しを検討し、岡山や倉敷、高松も視野に入れたプランや観光PRを再検討する。

#### ② コース2「移動も楽しい！瀬戸内癒されコース」について

□ ターゲット：関西・福岡・中国の女性20代及び男女60代以上

□ 改善提案

- ✓ 興味の高い「仙酔島(エコツアー)」「鞆の浦」「平成いろは丸」「大久野島」「対潮楼」「瀬戸内クルージング」「鞆町並み散策」等を中心に据える。
- ✓ 上記以外に周遊を予定している観光資源は見直しを検討し、近隣で人気の「尾道」の観光資源を周遊するプランや観光PRを再検討する。

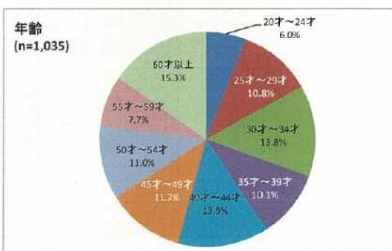
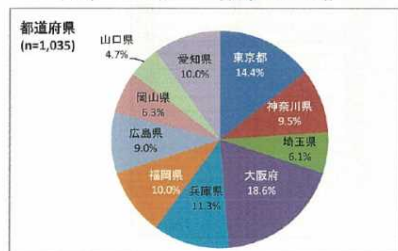
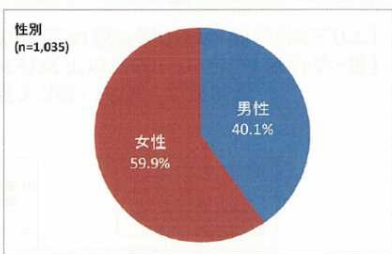
注：コース2に関しては、モニターツアー後のアンケートも検証材料とします。

#### 今後の活用の方向性

- ・商品造成に向けた検討に資するための、旅行会社へのPR等

### 中国運輸局 GAP調査 対象者プロフィール

- ◆ 実査期間  
2015年01月19日(月)～2015年01月20日(火)
- ◆ 対象者  
インターネットリサーチ「マクロミル」のモニタ会員 1,035名  
※(株)マクロミル：ネットリサーチ(インターネット調査)国内実績No.1.
- ◆ ターゲット設定  
[年代] 20歳以上  
[性別比] 男性 40.1% : 女性 59.9%  
[居住都道府県]



© Recruit Lifestyle Co., Ltd.

●中国運輸局 GAP調査●

2

# 4-1. 大型クルーズ船による近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致①

## 【寄港地マップの発信】

「寄港地マップ」は、瀬戸内海各港へのクルーズ客船寄港の一助として、船社向けに、各港の岸壁規模、観光地、受け入れ体制、自治体の相談窓口等を紹介する情報ツール。平成24年11月のHP掲載以降、掲載港湾数を拡大。

### 「寄港地マップ」 (瀬戸内海観光連携推進会議：24年度～)

→ 港湾情報、観光地の概要、受入対象、相談窓口等を紹介

近畿運輸局 Kinki District Transport Bureau

HOME | サイトマップ | 全文検索

観光 | 観光

瀬戸内クルーズ寄港地紹介マップ

クルーズ船の寄港を希望する地域から“アピールの声”を集めました。

拡大図参照

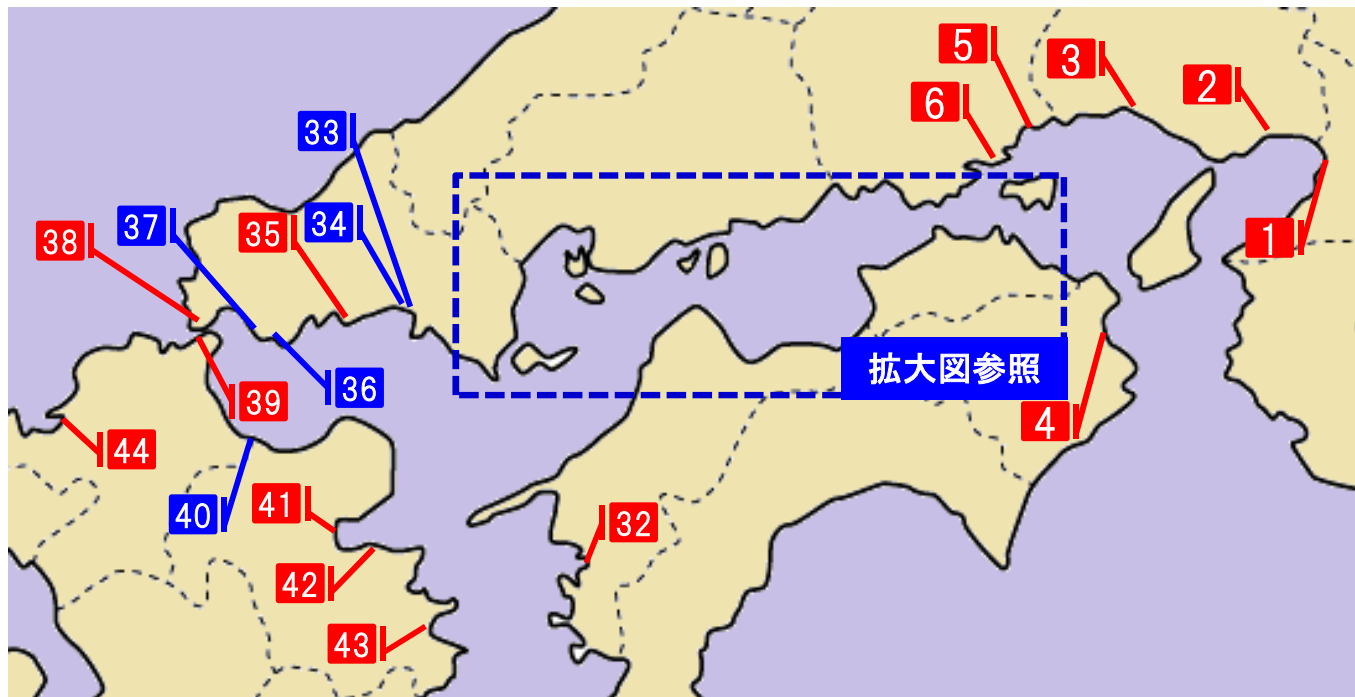
【サポート情報】

- 貸切バス 貸切・料金制度
- 貸切バス安全評価制度 認定事業者一覧
- グリーン物流 モーダルシフト等
- 引越越し情報BOX
- 自賠責保険
- 船船事故 ハザードマップ
- 津波に遭遇した 船の行動事例集
- 船船事故避難マニュアル 作成の手引き【大瀬湾版】
- 船員さんの求人紹介
- 海の駅

# 4-1. 大型クルーズ船による近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致②

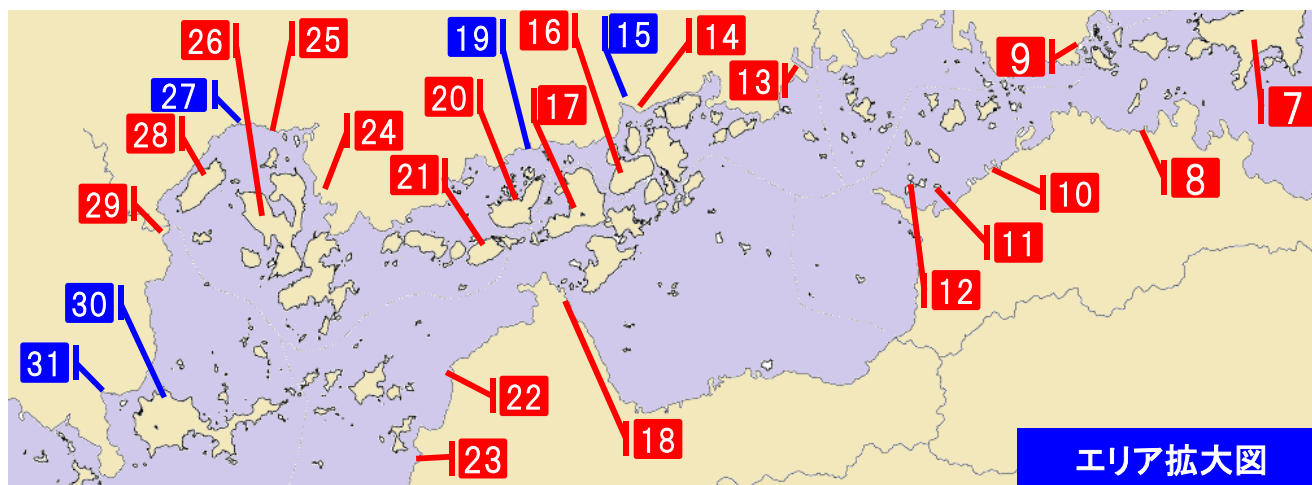
【寄港地マップの発信】

※青マーカーはH27年1月追加分



※青字はH27年1月追加分

| N  | 地域・港の名称        | N  | 地域・港の名称    |
|----|----------------|----|------------|
| 1  | 大阪港            | 26 | 江田島・能美島    |
| 2  | 神戸港            | 27 | 広島港:五日市地区  |
| 3  | 姫路港            | 28 | 廿日市市 宮島    |
| 4  | 徳島小松島港         | 29 | 岩国港        |
| 5  | 備前市日生港         | 30 | 屋代島        |
| 6  | 牛窓港            | 31 | 柳井市        |
| 7  | 香川県小豆島町        | 32 | 宇和島港       |
| 8  | 高松港            | 33 | 徳山下松港      |
| 9  | 宇野港            | 34 | 徳山港        |
| 10 | 丸亀港            | 35 | 防府市 三田尻中関港 |
| 11 | 三豊市 志々島        | 36 | 宇部港        |
| 12 | 三豊市 粟島         | 37 | 小野田港       |
| 13 | 福山港, 鞆の浦       | 38 | 下関港        |
| 14 | 尾道糸崎港(糸崎地区)    | 39 | 門司(北九州港)   |
| 15 | 尾道港(尾道糸崎港)     | 40 | 中津港        |
| 16 | 生口島            | 41 | 別府国際観光港    |
| 17 | 大三島            | 42 | 大分港        |
| 18 | 今治港(蔵敷地区)      | 43 | 佐伯港        |
| 19 | 竹原市            | 44 | 博多港        |
| 20 | 広島県大崎上島町       |    |            |
| 21 | 大崎下島(呉市豊町御手洗港) |    |            |
| 22 | 北条鹿島           |    |            |
| 23 | 松山港            |    |            |
| 24 | 呉市川原石港         |    |            |
| 25 | 広島港:宇品地区       |    |            |



**掲載港湾数**  
 24年11月：21港  
 (HP掲載開始)  
 24年12月：28港  
 26年 1月：34港  
 27年 1月：44港

# 4-1. 大型クルーズ船による近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致③

## 【寄港地マップの発信】

瀬戸内クルーズ寄港地紹介

※「平清盛」瀬戸内連携推進会議 実施調査による

**神戸港** ～瀬戸内クルーズの玄関港～  
 セールスポイント: あらゆる客船に対応可能な充実したターミナル施設  
 市街地や主要な観光スポット、空港への優れたアクセス

(注) ※印のある項目の情報について確認されたい船社様は、運輸局または神戸運輸監理部までお問い合わせください。  
 お問い合わせ先については「平清盛」瀬戸内連携推進会議HP(近畿運輸局HP内)をご確認ください。

|           |                     |                       |  |                   |
|-----------|---------------------|-----------------------|--|-------------------|
| 1         | 地域の概要               | 人口(島のみ)               |  |                   |
|           |                     | 主な産業                  |  |                   |
|           |                     | 岸壁の規模(接岸可能な船舶の最大総トン数) | 神戸ポートターミナル:約15万トンクラス、中突堤旅客ターミナル:5万トンクラス                |                   |
|           |                     | 上陸に対応できる通船(台船)の有無     | あり(紹介も可) ・ なし  |                   |
|           |                     | 高齢化率(島のみ)             |  |                   |
| 2         | おもてなしの窓口(観光・歓迎行事等)  | 組織名                   | 神戸市みなと総局振興課  |                   |
|           |                     | 住所                    | 神戸市中央区加納町6-5-1   |                   |
|           |                     | 担当部署                  | みなと総局振興課   |                   |
|           |                     | 連絡先(電話、電子メール)         | 078-322-5670   |                   |
| 3         | 入港に係る相談窓口(入港料等の窓口)  | 組織名                   | 神戸市みなと総局振興課  |                   |
|           |                     | 住所                    | 神戸市中央区加納町6-5-1   |                   |
|           |                     | 担当部署                  | みなと総局振興課   |                   |
|           |                     | 連絡先(電話、電子メール)         | 078-322-5670   |                   |
|           | 入港に係る相談窓口(漁協との調整窓口) | 組織名                   | —  |                   |
|           |                     | 住所                    | —  |                   |
|           |                     | 担当部署                  | —  |                   |
|           |                     | 連絡先(電話、電子メール)         | —  |                   |
| 4         | ご当地自慢(自然中心)         | 最大の自慢は                | (通年) 六甲山・摩耶山と1千万ドルの夜景(日本三大夜景)、神戸ビーフ、山・街・海のコンパクトなロケーション |                   |
|           |                     |                       | (春)  |                   |
|           |                     |                       | (夏)  |                   |
|           |                     |                       | (秋)  |                   |
|           |                     | (冬)                   | 神戸ルミナリエ、イルミネーション、夜景、有馬温泉                               |                   |
|           |                     | 景観(花、紅葉等を含む)          | (春)  | 桜(王子動物園、須磨など)     |
|           |                     |                       | (夏)  | あじさい(六甲山、森林植物園など) |
|           |                     |                       | (秋)  | 紅葉(有馬、六甲山、須磨など)   |
|           |                     |                       | (冬)  | 神戸ルミナリエ           |
|           |                     | 食(料理・食材)              | 神戸ビーフ  |                   |
|           |                     |                       | 洋食   |                   |
|           |                     |                       | 中華、インド等、豊富な種類のエスニック料理                                  |                   |
| 神戸スイーツ    |                     |                       |  |                   |
| パン        |                     |                       |  |                   |
| 灘の酒、神戸ワイン |                     |                       |  |                   |
| 神戸ウォーター   |                     |                       |  |                   |
|           |                     |                       |  |                   |

|                                  |  |                                   |  |                 |                                       |
|----------------------------------|--|-----------------------------------|--|-----------------|---------------------------------------|
| 5                                | ご当地自慢(文化、歴史中心)   | 文化・芸能                             | (春) 4月下旬～5月上旬インフィオラータこうべ(花びらで制作した巨大花絵)<br>(夏)<br>(秋) 神戸ビエンナーレ2013(2年に1回開催)、神戸ジャズストリート<br>(冬)   |                 |                                       |
|                                  |  | お祭り・花火                            | (春) 神戸まつり、南京町春祭り<br>(夏) みなと神戸海上花火大会、サンパフェスタKOBE<br>(秋) 南京町中秋節、KOBE観光の日、KOBE観光ウィーク<br>(冬) 神戸ルミナリエ   |                 |                                       |
|                                  |  | 体験型観光メニュー                         | (春) 明石海峡大橋ブリッジワールド、六甲山牧場(チーズ作り、アイスクリーム作りなど)<br>(夏) 六甲山牧場(チーズ作り、アイスクリーム作りなど)、ブリッジワールド<br>(秋) 六甲山牧場(チーズ作り、アイスクリーム作りなど)、ブリッジワールド<br>(冬) 六甲山牧場(チーズ作り、アイスクリーム作りなど)、ホールアース自然学校(ナイトハイク) |                 |                                       |
|                                  |  | 観光施設                              | 市内多数あり   |                 |                                       |
|                                  |  | 産業観光                              | 酒蔵見学、明石海峡大橋(舞子海上プロムナード、橋の科学館)、北野工房のまち など   |                 |                                       |
|                                  |  | 町歩き                               | 北野異人館街・旧居留地・南京町(中華街)・メリケンパーク、兵庫(平清盛史跡)   |                 |                                       |
|                                  |  | 6                                 | おもてなし(歓迎行事)  | 入港歓迎行事の有無・内容    | あり( ) なし <input type="checkbox"/> 応相談 |
|                                  |  |                                   |  | お見送り行事の有無・内容    | あり( ) なし <input type="checkbox"/> 応相談 |
|                                  |  |                                   |  | その他自慢のおもてなし     | —                                     |
|                                  |  |                                   |  | 地元との触れ合いイベントの有無 | —                                     |
| 観光ガイド手配の可否                       | (日本語) 可 ・ 否 ※ターミナル内において観光案内<br>(英語) 可 ・ 否 ※ターミナル内において観光案内所開設 |                                   |  |                 |                                       |
| おもてなしに協力いただける幼稚園・小学校の校数、児童・生徒の人数 | 幼稚園: 校 人 小学校: 校 人 中学校: 校 人 <input type="checkbox"/> 応相談      |                                   |  |                 |                                       |
| 7                                | 受入体制等  | 受入可能な最大人数                         | 特になし   |                 |                                       |
|                                  |  | 宿泊施設                              | 多数あり   |                 |                                       |
|                                  |  | 料飲施設                              | 多数あり   |                 |                                       |
|                                  |  | 地域交通                              | 飛行機・電車・バス・ループバス  |                 |                                       |
|                                  |  | 沖停泊に係る対応海上保安部                     | —  |                 |                                       |
|                                  |  | 沖泊地に係る漁協                          | —  |                 |                                       |
|                                  |  | 外国人対応への配慮                         | あり(臨時観光案内所、両替所開設)  |                 |                                       |
| 8                                | その他  | 船内での観光案内・講演(文化・歴史・自然)、芸能披露、文化体験教室 | 応相談(船内観光案内)  |                 |                                       |
|                                  |  | 地元ゆかりの芸能・文化人の                     | —  |                 |                                       |

### 今後の活用の方向性

・整備局や自治体ホームページとの連携による効果的な情報発信のありかたを追求

4-2. 大型クルーズ船による近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致①

【クルーズセミナーの開催】5. 観光旅行者受入地におけるおもてなし気運の醸成【おもてなし】

「クルーズセミナー・おもてなし実地研修」は、瀬戸内海への大型クルーズ客船の寄港を促進するとともに、寄港時の通船の活用、魅力的な体験メニューの整備、乗客の歓迎方法等について、地域がノウハウを蓄積することを目的として実施。

平成24年度 瀬戸内クルーズセミナー

- ◇日時 平成24年10月10日(水) 14:00~17:00
- ◇場所 中国運輸局
- ◇出席者 約130名

- 講演 ①「客船クルーズの時代が幕を開ける」  
大阪大学大学院教授 赤井 伸郎氏
- ②「乗客・船社が寄港地に求めるもの」  
商船三井客船船舶(株) 宇野 修一氏

パネルディスカッション 「クルーズによる地域活性化」  
登壇者 クルーズ船社、地元、観光庁、運輸局 等



平成25年度 瀬戸内クルーズセミナー・おもてなし実地研修

- ◇日時 平成25年10月15日(火) 13:30~17:00
- ◇場所 福山市鞆
- ◇出席者 約70名

- 講演 ①「クルーズ船社が寄港する地域に求めるものについて」  
日本クルーズ客船(株) 嶽尾 昌徳氏
- ②「ぱしふいっくぶいなす」初寄港の対応について  
福山市建設局 山名道雄氏

パネルディスカッション 「実例から考えるクルーズ寄港」 登壇者 クルーズ船社、自治体  
クルーズに関する個別相談会

- ◇日時 平成25年10月16日(水) 8:00~16:00
- ◇場所 ぱしふいっくぶいなす船内・福山市鞆
- ◇出席者 約50名

- おもてなし実地研修
- ・ぱしふいっくぶいなす入港歓迎セレモニー見学
  - ・地元ボランティアガイドによるオプションツアー見学
  - ・ぱしふいっくぶいなす出港セレモニー見学及び意見交換



## 4-2. 大型クルーズ船による近畿から九州エリアに立ち寄る瀬戸内広域クルーズの誘致②

### 【クルーズセミナーの開催】5. 観光旅行者受入地におけるおもてなし気運の醸成【おもてなし】

#### 平成26年度 瀬戸内クルーズセミナー・おもてなし実地研修

◇日時 平成26年11月17日(月) 13:30~17:45

◇場所 海峡メッセ下関・国際会議場

◇出席者 約80名

講演 ①「クルーズ船誘致に向けた山口県の取り組み」

山口県 産業戦略部 小玉次長

②「飛鳥クルーズと寄港地への要望」

郵船クルーズ株式会社 村山運輸部長代理

パネルディスカッション 「クルーズ誘致のための『おもてなし』」

登壇者 クルーズ船社、自治体、運輸局 等

クルーズ船社と自治体等との個別相談会 参加者 クルーズ船社、自治体 等



◇日時 平成26年11月18日(火) 12:40~15:00

◇場所 下関港 あるかぼーと岸壁

◇出席者 約50名

・飛鳥Ⅱ入港見学、物産展、オプションツアー出発状況等見学

・おもてなし行事、現地ツアー等に係る意見交換(船内)



#### 平成27年度 瀬戸内クルーズセミナー・おもてなし実地研修

◇日時 平成27年10月27日(火) 13:10~18:00

◇場所 神戸海洋博物館ホール

◇出席者 約100名

講演 ①「神戸開港150年を迎える 神戸港のクルーズ客船誘致、おもてなしの取り組み」

神戸市 みなと総局 山村 昭氏

②「埠頭での免税販売と おもてなし」

境港管理組合 港湾管理委員会 丹田 昭浩氏

パネルディスカッション 「クルーズ誘致のための『おもてなし』」

登壇者 クルーズ船社、自治体、神戸運輸監理部 等

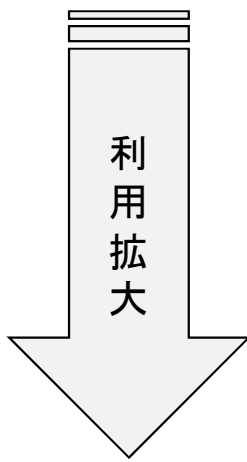
クルーズ船社と自治体等との個別相談会 参加者 クルーズ船社、自治体 等

#### 今後の活用の方向性

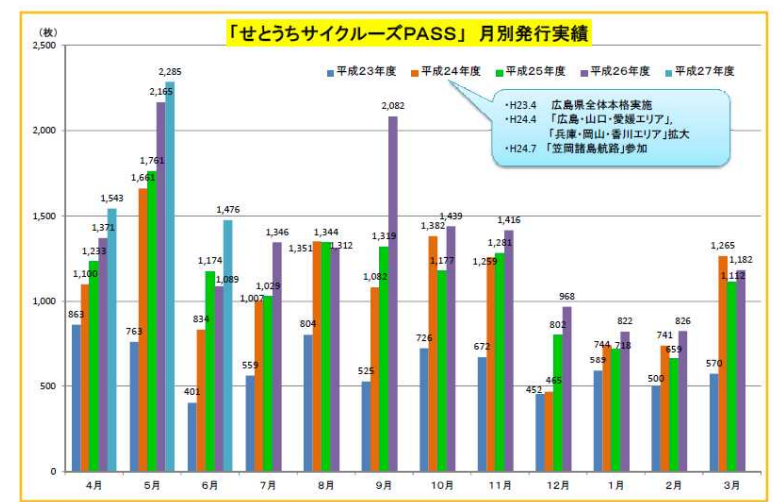
・大型クルーズ客船の入港時の受入れ体制の問題点の検討・整理など内容を検討

自転車観光客を対象にフェリー等の運賃割引をする「せとうちサイクルーズPASS」は、23年度の導入以降発行実績が着実に増加。瀬戸内海のサイクリングは、今後、外国人にとって人気が高まると思われ、「せとうちサイクルーズPASS」の外国人ニーズも高まると思われる。このため、今後は、外国人向け利用案内（英語）を作り、HP掲載するなど、情報発信し、外国人利用を促進する。

平成23年度の導入以来、「せとうちサイクルーズPASS」の発行実績は毎年着実に増加。



| 年 度    | 発行実績    |
|--------|---------|
| 平成23年度 | 7,424枚  |
| 平成24年度 | 12,891枚 |
| 平成25年度 | 13,608枚 |
| 平成26年度 | 16,018枚 |



## 外国人への利用促進

**英語版マップの作成**  
(QRコードを掲載)

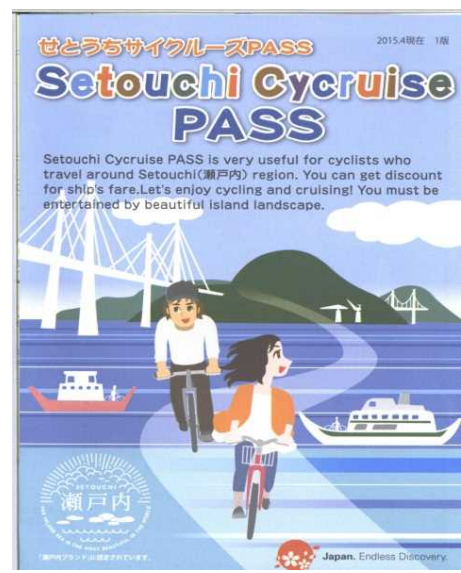
レンタサイクル場、利用可能航路の情報更新、協賛店の拡大

(一社) 中国旅客船協会と連携して、中国運輸局の26年度事業費を活用して実施

**外国人向け  
利用案内の紹介**  
(利用方法やよくあるQ & Aを抽出し英訳)

※パス発行実績の約9割を占めるしまなみ海道、とびしま海道、広島エリアを対象

**今後の活用の方向性**  
・PASSの情報発信・活用航路の新規開拓等さらなる普及を図る。





## 目 的

関西は、大阪湾をはじめとした世界有数の海上交通の要所であり、数多くの重要な航路が設定され、九州・四国・沖縄・東北・北海道、遠くは中国・韓国との人的、物的交流に重要な役割を果たしてきた。

「海の時刻表」は、多くの人々にこれらの航路の存在を知っていただき、一元的な運航情報の提供によって、旅客船を更に利用しやすい交通機関とすることを目的としている。

## 概 要



平成27年1月号

### 【内 容】

◆関西を発着するフェリー、旅客船等の航路、ダイヤ、乗り場、運賃、船舶概要等の情報を掲載

### 【発 行】

- ◆年2回（1月、7月） 作成部数 30,000冊
- ◆平成元年7月に第1版を創刊し、現在までに49版を発行
- ◆次号の平成27年1月号（12月末に納品）は、第50版記念号として発行（約100ページ）

### 【広告料】

- ◆B6サイズ、フルカラー広告
- ◆中広告1ページ 50,000円

【編 集】 関西旅客船情報センター（近畿旅客船協会内）

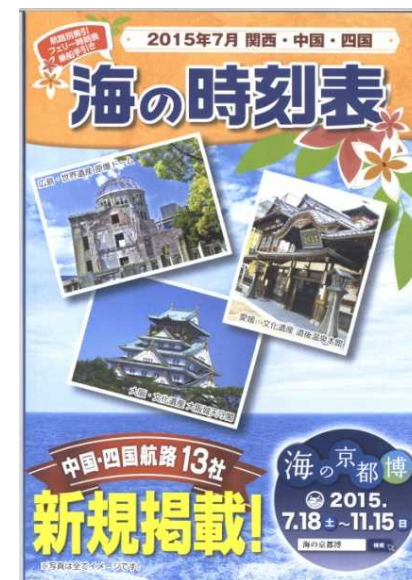
【監 修】 近畿運輸局、神戸運輸監理部

## 平成27年7月 掲載区域の拡大版を発行

### 【拡大区域】中国・四国航路13社

【編 集】 関西旅客船情報センター（近畿旅客船協会内）

【監 修】 近畿運輸局、神戸運輸監理部、中国運輸局、四国運輸局



平成27年7月号

九州～関西広域インバウンド促進事業  
(西日本広域観光推進事業)

ビジットジャパン地方連携事業

中国運輸局・九州運輸局・四国運輸局・近畿運輸局・神戸運輸監理部  
広島県・岡山県・北九州市・愛媛県・兵庫県が連携

中国人訪日旅行のメインルート（東京～大阪ゴールデンルート）に続く新たなルートを形成するため、福岡・関西の両空港を発着して瀬戸内を巡る広域観光ルートについて、ルートの魅力発信、高品質な旅行商品開発を図り、また、上海世界観光博覧会（WTF）に出展することにより、ルートの知名度の向上及び外国人旅行者の誘客を図る。

平成25年度事業

◆旅行社・テレビ局の招請

テレビ放映 商品造成



◆旅行商品の広告宣伝

平成26年度事業

◆上海・広州からの有力旅行社の招請

福岡空港～瀬戸内～関西空港の広域観光ルートを視察。瀬戸内観光ルートのブランド化に適した商品の造成・販売を図るため、上海・広州の有力旅行者の招請ツアーを実施 (H26. 6. 22～6. 28)

◆メディア関係者及びブロガー等の招請

福岡空港～瀬戸内～関西空港の広域観光ルート取材し、瀬戸内観光ルートの魅力を情報発信するため上海・広州のメディア関係者（新聞等）やブロガー等の招請ツアーを実施 (H26. 7. 13～7. 19)

◆2014上海世界観光博覧会（WTF）に出展

ルートの知名度を向上させるため出展 (H26. 5. 9～5. 11)

◆販売旅行商品に関する広告宣伝

販売する旅行商品を新聞等に掲載し、旅行社との共同広告を実施



新聞広告

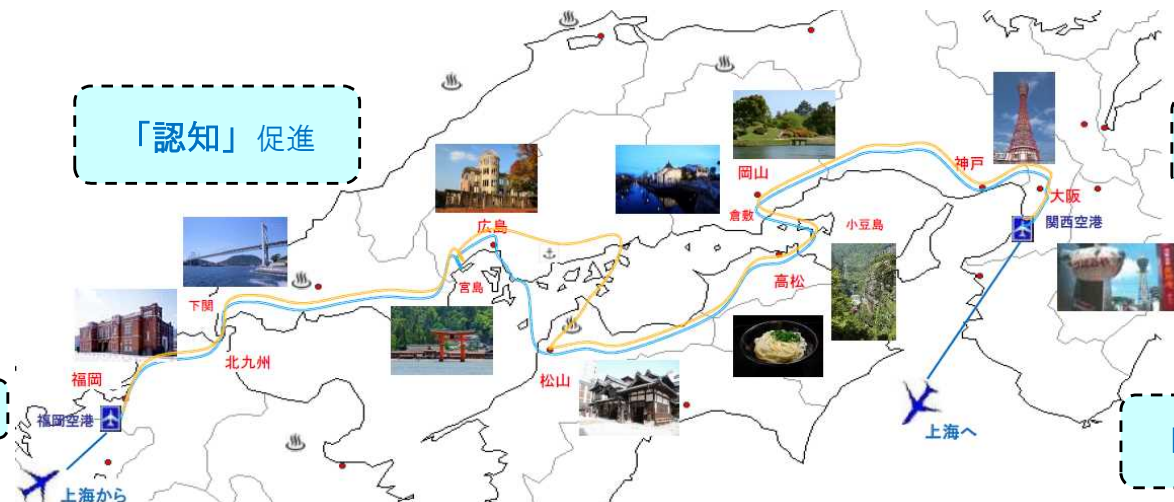
旅行社カタログ

「認知」促進

「興味」喚起

「旅行計画準備」を支援

「選好」の向上



## 8. 外国人に対する誘客の促進②

### 瀬戸内7県ブランド化推進事業（タイ・フランス向け情報発信）

ビジットジャパン地方連携事業  
近畿・中国・四国運輸局と瀬戸内ブランド推進連合が連携

瀬戸内ブランド推進連合と連携し、瀬戸内の有望な観光素材（歴史・文化、現代アート、クルージング、サイクリング、食等）を効果的・効率的に情報発信し「瀬戸内」をブランド化するため、タイ及びフランスの情報発信力の強いキーパーソン（著名人）及びメディア関係者を招請し、「瀬戸内」の認知度を高めるとともに、当該地域からの訪日旅行需要を喚起し、外国人旅行者の誘客促進を図る。

#### タイ／キーパーソン＋有力なカルチャー雑誌社（山口・岡山・兵庫）



キーパーソン・・・タイ料理界に影響を持つタイシェフズ協会関係者

【スラット・ゲーオディー氏：タイシェフズ協会（ザ・グランド・フォーウイングス・コンベンションホテル・バンコク総支配人）】

#### タイ／キーパーソン＋有力な旅行雑誌社（広島・愛媛・香川・徳島）

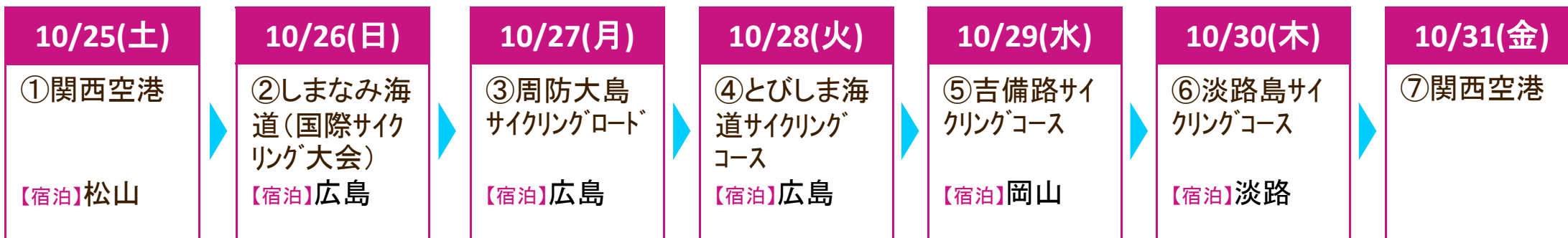


キーパーソン・・・タイ現地で音楽活動を継続し知名度のある日本人タレントとして影響力を持つ人物

【KAZUMI氏：「Thai-Japan Anime and Music Festival」2012-2014 3年連続出演】

## 8. 外国人に対する誘客の促進③

### フランス／キーパーソン＋有力なサイクリング雑誌社（愛媛・山口・広島・岡山・兵庫）



キーパーソン・・・フランス（アルザス地方）のサイクリングプロモーション組織関係者（元観光行政関係者）  
【クリスチャン・フレイト氏：フランス バラン観光開発機構サイクリング部サイクリング協会（30日）】

### フランス／キーパーソン＋有力な旅行雑誌社（兵庫・徳島・香川）



キーパーソン・・・フランス（アルザス地方）のサイクリングプロモーション組織関係者（元観光行政関係者）  
【クリスチャン・フレイト氏：フランス バラン観光開発機構サイクリング部サイクリング協会(31日～)】